

平成28年度 事業計画

はじめに

鶴岡市の外国人登録者数は、平成27年12月31日現在、624人（前年同期比21人増）で、国別では、①中国301人（同35人減）、②韓国・朝鮮75人（同3人減）、③ベトナム74人（同40人増）、④フィリピン39人（同2人減）、⑤インドネシア24人（同4人増）、⑥台湾14人（同7人増）などとなっています。

また、主な在留資格では、技能実習生214人（同1人増）、永住者203人（同6人減）、日本人の配偶者等39人（同増減なし）、留学52人（同1人増）となっています。

外国人登録者数は、平成18年の898人をピークに減少傾向を示してきましたが、ここ4年は600人台前半で微増微減を繰り返している状況にあり、その要因と今後の動向を十分注視していく必要があると考えられます。

一方、国では東京五輪開催を控える中、各種の訪日旅行促進事業が展開されており、また、本市においても先端研究を核とした学術文化都市や食文化創造都市の実現に向け、世界への情報発信、交流事業が進められているなど、当地域においても、今後、外国人との交流の機会が一段と増加することが予想されます

平成28年度におきましては、こうした動向を踏まえ、今後の担うべき役割、施策等について、引き続き検討を進めるとともに、国際感覚豊かな人材の育成や、地域住民と外国出身の住民が共に理解し安心して暮らせる多文化共生の地域づくりに向け、「国際交流の促進」、「国際理解の促進」、「多文化共生」を主要な事業項目として、国際交流団体やボランティアをはじめ、多くの住民の方々と連携、協調を図りながら各種事業を実施します。

1. 国際交流促進事業

(1) 交流イベント開催・支援

各国際交流関係団体、ボランティアの方々とともに、国際村を会場にして各種交流イベントを実施する。

○ワールドバザール

国際交流関係団体を中心に実行委員会を立ち上げ、様々な国や地域の料理や雑貨を販売、ステージ発表を行い、地域在住の外国出身者と住民とが交流する。

○出羽庄内国際村音楽祭

普段聴くことのない民族音楽などを紹介するコンサートを開催する。

○新年を祝う会

日本語教室の指導ボランティアと学習者を中心に新年行事を行うことにより、国

際村を利用している在住外国人や支援する地域住民、主催各講座の講師や受講者などの交流を図る。

(2) 交流事業の開催支援／実施

○コロラド州中高生訪問団の受入れ

ホームステイを通して地域内での国際交流を深める。(6月5日から6月15日まで10日間程度。28年度は22名の受け入れを予定)

2. 国際理解促進事業

(1) 外国語講座の開講

○語学講座

英語、中国語、韓国語等の外国語講座を開講する。それぞれテキスト等による語学学習得、外国出身の講師と実際に交流することにより言語、その国や地域への理解を深める。

○フリートーク型講座

英語、中国語、韓国語、日本語のフリートーク型講座を開講する。

○外国語短期講座

普段習う機会の少ない外国語の講座を開講、外国出身の講師と実際に交流することで興味のきっかけを作り、言語、その国や地域への理解を深める。

また、子ども向けの講座を開講、遊びなどを通して国際理解を深める。子どものための英語講座「キッズ英会話」を引き続き開催するとともに、28年度は新規講座として「短期ベトナム語講座」、「子どものための中国語講座」を予定。

○中国語特別講座

中国語圏の人たちと一緒に様々な活動を行うことで、生活の中で使う生きた中国語を学び、文化や習慣への理解を深める体験型学習を実施する。

○英語特別講座

英語圏出身の方を講師に迎え、生活の中で使う生きた英語を学び、文化や習慣への理解を深める講座を実施する。

(2) 国際理解講座等の開催

○ワールドコミュニケーションクラブ活動の推進

○せかいの台所 (料理教室)

○太極拳体験講座

○その他国際理解に資する事業の実施

◇フレンドシップサロンの開催

◇中学校・高校・大学の職場実習・研修等の受入れ

(3) 小・中学生向け国際理解講座等開催支援

国際理解、国際交流についての各学校における授業に対して、人材、内容、情報の提供・サポートを行う。

(4) コロラドスタディツアーの実施

○中高生及び社会人のためのスタディツアー

ワールドコミュニケーションクラブ会員をはじめ、地域の中学・高校生から募集した訪問団を山形県と姉妹州であるアメリカ・コロラド州に派遣し、ホームステイ等を通して、地域の青少年の国際感覚の育成、英語実践力の向上、国際理解を深めるため実施する。

また、社会人についても同様の目的で、参加者のニーズを取り入れた内容で実施する。

○英語教育関係者のためのスタディツアー

小学校での英語教育が本格化していることから、小学生等への英語教育に関心のある学校関係者及び教育関係者からなる訪問団をアメリカ・コロラド州に派遣し、英語教育専門機関と連携のもと、ホームステイや地域の学校訪問などを実施する。参加者の英語力、英語指導力向上を図るとともに、国際理解や交流の幅を広げることを目的に実施する。

3. 多文化共生促進事業

(1) 日本語教室運営支援事業

国際村日本語教室の運営支援及び日本語指導ボランティアの研修事業実施への支援を行う。

○日本語教室概要

指導者：日本語指導ボランティア38名（平成28年1月末現在）

学習者：73名（平成28年1月末現在）

出身国：イギリス、アメリカ、インドネシア、ウガンダ、オーストラリア、カナダ、韓国、ケニヤ、台湾、中国、ドイツ、ネパール、
バングラデシュ、ベトナム<14カ国>

会 場：出羽庄内国際村（日・火・水・木、金・土曜日）
山形大学農学部（冬季）（日・火・水・土）

その他：教室外活動として、受講生を対象に軽スポーツの活動や、書道教室等を実施する。

○地域行事参加研修事業

庄内地域の祭事や行事に参加し、日本文化を体験する。

（花見、日本料理講習会等）

○日本語スピーチコンテスト実施事業

庄内地域の国際交流関係機関・団体、日本語教室等と連携し、庄内在住の外国出身者による日本語スピーチコンテストを実施する。28年度の会場は鶴岡市を予定。

○日本食文化体験講座の実施

「器の会」（日本家庭料理教室）

(2) 生活相談業務実施事業

○国際交流専門員の配置による相談窓口開設

いつでも携帯電話で相談受付（英語・中国語・韓国語・日本語）

○コミュニティ通訳派遣事業

必要に応じて、医療、司法、行政、教育などに関する通訳を「コミュニティ通訳」登録者から派遣し、外国出身者が地域の一員として生活できるよう支援、多文化の共生を目指す。

○コミュニティ通訳ボランティアの養成

通訳の養成と技術向上のため、英語、中国語、韓国語の各グループによる自主勉強会等を継続して行うとともに、全体研修会を実施し翻訳やコミュニティ通訳の専門家らから技術等を学ぶ機会を設ける。生活に関わる内容だけでなく、鶴岡の食文化に関する通訳・翻訳も勉強会の内容として取り入れる。

○災害時の在住外国人支援ボランティアの養成

通訳ボランティア養成講座、外国人への情報伝達「やさしい日本語」講座を開催するなどによりボランティアを養成する。

○公的文書、用務の翻訳及び通訳

○私費留学生への奨学金の支給

(3) 情報収集提供事業

○広報「国際村だより」による情報提供

○インターネットホームページによる情報提供

講座やイベントの告知、報告など、最新情報を提供する。

○出羽庄内国際村の多言語案内パンフレットの配布

外国人相談窓口と日本語教室を案内するために作成、日本語を併記した多言語（英語・中国語・韓国語）案内パンフレットを、鶴岡市役所外国人登録窓口で配布する。

○多言語生活ガイドブックの配布

地域在住の外国出身住民向けに作成、生活をするうえで身近にある施設や制度、また、外国出身者として必要な情報を掲載したガイドブック及びマップを、鶴岡市役所外国人登録窓口及び国際村窓口等で配布する。

○外国人に役立つ情報の提供

◇観光ガイド「鶴岡」の多言語（英語・中国語・韓国語）版の提供

鶴岡市観光物産課で作成した観光ガイド「鶴岡」を基本とした情報を翻訳し、ホームページで公開する。

◇各種冊子の多言語化への取り組み

今までに「私たちの小学校」・「国民年金案内書」を作成している。

◇翻訳対応及び通訳者紹介等の協力

◇鶴岡市観光案内所での外国語対応の協力

観光案内所に訪ねる、または問い合わせる主に英語圏の旅行者の対応について、通訳や翻訳の協力に取り組む。

4 国際村施設維持管理運営事業

出羽庄内国際村の施設管理運営については、市の指定管理者として、利用者の利便性、サービス等の向上が図られるよう業務を実施する。

5 法人管理運営事業

(1) 公益財団法人の運営

新たな法制度に即した会計処理、情報開示、評議員会・理事会の運営等、公益財団法人としての適正な運営に努める。

(2) 賛助会員の拡大

○一般入会による加入

○せかいの台所入会による加入

○語学講座受講による加入

○会費等

(年会費)	個人会員	大 人	3,000円/年
		高校・大学生	2,000円/年
		小・中学生	1,000円/年
	法人会員		10,000円/年

(会員特典) ・財団広報及び講座等の情報提供

・財団主催の語学講座等の受講料1割引